

こんにちは 在宅介護支援センター です。。

◆来所・有線電話相談
月曜日～金曜日 8:30～17:00
有線 8200

◆電話相談(24時間対応)
電話 62-8200
尚、お急ぎでない方は、出来るだけ平日の昼間をお願いします。

福祉サービスとポイント

先月に続いて、高齢者介護の事例に添った福祉サービスとその利用のポイントについてご紹介します。今回は、高齢者世帯についてです。

在宅介護支援センターでは、H.15年度から、高齢者のみでお過ごしのお世帯を訪問して、どのようなことがお困りかを把握させていただいています。その中から、お手伝いできることや、町のサービスの紹介などを行っています。皆さんお元気ですが、時折訪れる遠方の子供さんたちに、「迷惑をかけまい！」と必死で頑張っておられる姿が印象的でした。

お二人だからこそ何とか生活できているのですが、どちらか一方が、倒れると脆いのも、高齢者世帯の特徴です。



88歳の夫が、最近足腰が弱くなって...
私も疲れやすいし、先のこと心配(85歳妻)

気分転換がしたい。そして介護の知識や工夫も知りたい。

- 介護者リフレッシュサロン
*情報交換と気分転換の場です。
少人数で、気軽に参加できます。
(絵手紙・料理教室など)
c f: 男性版あじさい教室もあります。

本を読みたいけど、図書館に行かれない。夫も本が好きだけど、目が見えなくて

- 配本ボランティア(コミュニティ内図書館) ☎62-7930 (有) 8142
家まで本を届けてくれます。又家に本を持ってきて読んでくれます。
(登録が必要)

食事を大切に思うのだけれど、思うように調理ができなくて.....

- ①訪問サービス: 1時間220円
(5月号掲載済み)
- ②配食サービス: 夕食一食400円
月～金まで夕方ボランティアさんが配達してくれます。

夫のことで精一杯。庭の雑草を何とかしなければ...。冬の雪がきは、重労働で、誰か手を貸してくれないかしら。

- ①シルバー人材センター 1時間800円～
☎62-7766 (有)2663
- ②町の便利屋さん: 相談は支援センター

このほか、非課税世帯なら、要介護4・5の方には、オムツ等の支給を受けられる制度や、入院、入所中の食事代減免制度などもあります。又介護保険に該当すれば、ホームヘルパーや、デイサービスなど多く福祉サービスの利用ができますので、我慢しすぎないように、早めにご相談ください。

介護 お助けグッズ (町内の、介護者さんから教えていただきました。)

◆床ずれ予防に、手作りのビーズクッションを!! ◆

柔らかい布(ネル・ニットなど)で、袋を作り、一方を開けた状態で、中に、手芸用のビーズを入れます。(ファスナーをつけると、ビーズが入れやすいそうです。)あてる場所により、サイズを代えれば、使いやすいものになります。

